

あおぎり

平成26年8月22日

26日間の夏休みが終わりました

21日（木）朝、荷物や夏休みの作品を手に、子どもたちが元気に登校してきました。

プールやキャンプ、外遊びで日焼けした腕や顔。一回り大きくなった体を見て、楽しく充実した夏休みを送ることができたことを、どの子からも感じ取ることができました。

2学期85日が始まりました。日々の教科学習と共に、ふれあい参観、修学旅行（6年）、音楽会、80周年記念式典、しあわせ旬間、読書旬間などの行事もあります。2学期もたくさんのことを学んで、一人一人が大きく成長してほしいと思います。



第10回竜ヶ池灯籠流しに参加

7月17日（木）に、3年生が、灯籠を作り挑戦しました。地域の方10名ほどに来ていただいて、指導を受けながら、各自書いた願い事や将来の夢を貼りつけ灯籠を完成させました。思った以上の出来栄に、子どもたちは喜びをかみしめていました。

完成させた灯籠を、8月9日（土）に行われた、「第10回竜ヶ池灯籠流しの夕べ」に出展しました。池の周りに飾られ、灯りがともされました。暗闇に一段と灯籠がはえ、幻想的な世界になり、訪れた人を楽しませてくれました。台風10号の接近に伴うあいにくの天気にもかかわらず、大勢の方に参加いただき、盛り上げていただきました。出展した3年生の子どもたちにとって、夏休みのよい思い出となりました。



2学期始業式での学校長の話

今日、2学期がスタートしました。皆さんの日焼けした顔を見て、「楽しい夏休みを過ごすことができたのだな」と思いました。何よりも嬉しいことは、事故やけが、病気がなく、こうして元気に登校できたことです。

本年度の3つの目標、「自信を持って伝える」「感じとる力を育てる」「自ら考え活動する」に関わり、2学期がんばることをお話します。

1つ目は、「考えをしっかりと伝える」です。

一人一人はすばらしい考えを持っています。でも、そのことがしっかりとみんなに伝えきれていません。せつかく考えたことをそのままにしておくのではなく、みんなの

前でしっかりと伝えてください。自分に自信が持てるようになります。友だちの考えを聞くことで自分の考えが広がります。恥ずかしがらずにしっかりと自分の考えを伝えることです。

2つ目は、「相手の気持ちを感じとる」です。

学級のお友だちに対して、嫌なことを言ったりしたりしてしまうことがあります。これは、相手の気持ちをよく考えないからです。この力をつけるには、学習でよく考えることです。よく考えて生活することです。考える力が身についてくると、相手の気持ちが分かり、お互いが仲良く、気持ちのよい生活ができるようになります。

3つ目は、「身近なことを進んで行う」です。

身近なことが、全校でできていません。それは、「右側通行」と「廊下を歩く」です。この当たり前のことを、一人一人が自覚してしっかりできるようになると、他のこともできるようになります。「森上小学校の全員の子どもたちは、廊下は右側通行で、しっかりとした歩行ができます」と、自慢のできる学校にしたいと思います。それには、人に言われて行うのではなく、一人一人がこのことをしっかりと自覚して、進んでやることです。

4つ目は、学習や生活をする上で大切な「基本的習慣を身につける」です。

2学期も、引き続き「腰骨を立てる」と「返事はハイとする」、「おへそを話す人に向ける」、「時間いっぱいお掃除をする」、「進んであいさつをする」を全校で行っていきたいと思います。

2学期は、これらのことをみんなが達成してほしいと思います。皆さんの頑張りを期待しています。



歩行や自転車乗りでは、「飛び出しません」を大切に

徒歩や自転車で道路を横断するときは、必ず横断歩道を渡る。

横断歩道（信号機の有る無しに関わらず）を渡る時は、「止まる」「右、左、右を確認する」をきちんと行う。

「飛び出し」は絶対にしない。

自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶる。

子どもたちに夢と希望を与えることのできる教師をめざして

本校では、体罰、セクハラ、飲酒運転等、あらゆる非違行為根絶に向けて、研修を重ねています。夏休み中には、「一般企業における勤務実態と非違行為防止対策」と「子どもの内面の世界」についての2つの研修会を行いました。

研修で学び得たことを、森上小学校の子どもたちのために生かしてまいります。笑顔と元気さで子どもたちの教育にあたっていきたいと思います。

今後とも、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。